

# 町村週報

(町村の購読料は会費)  
の中に含まれております)

## 3114号

毎週月曜日発行

発行所 全国町村会 〒100-0014 東京都千代田区永田町1丁目11番35号：電話03-3581-0486 FAX03-3580-5955

発行人 武居丈二：定価1部40円・年間1,500円(税、送料含む) 振替口座00110-8-47697

<http://www.zck.or.jp>



賑わう集荷場 嬉しそうに出荷 小さな交流も盛ん (元町マルシェ提供)

### もくじ

- 情報
- 随想
- 情報
- フォーラム

協働による「ごみゼロの町へ！」  
 ゼロ・ウェイスト宣言ー持続可能なまちづくりー徳島県上勝町  
 町村Nav i..... (2)  
 先人からの贈りもの..... (6)  
 町村週報主要索引..... (7)  
 新任都道府県町村会長の略歴..... (8)

青森県平内町長 船橋 茂久..... (7)

(1) (8) (7) (6) (2)

### コラム

## 元町マルシェにみなぎる田舎の力

法政大学名誉教授 岡崎 昌之

神戸の元町商店街は東西に1・2km、神戸を代表する商店街だ。東の元町1丁目辺りは沢山の観光客で賑わっているが、西に行くほど寂しさが増す。ところが最近、西の元町5丁目辺りが少し息を吹き返している。一石を投じたのが元町マルシェだ。県内の中山間地域、28カ所の小規模集落から、農産物や加工品を生産者から直接集荷し、元町マルシェで販売する。

用町江川地区を訪ねた。日曜日の朝、20名ほどの生産者が様々な農作物、花卉、加工品を持ち寄り、マルシェの販売スタッフから助言を得ながら値付けをし、手際よく出荷作業をしている。お年寄りが目立つが元気がいい。箱詰めし、保冷車に積み込み、100km離れた神戸へ運ぶ。もう3年程になるが、売り上げを貯めて新車を買った、家を改修した、孫と旅行に行った、この頃は花も葉っぱもお金に見えるなど、お年寄りから明るい笑い声が聞けた。神戸の人はどんなものを買うのかと、江川の人たちも時々、マルシェを見に行くそうだ。そのついでにマルシェファンのシェフの店で食事をし、シェフから珍しい野菜を紹介され、作ったこともない野菜づくりに挑戦もしている。

地域の元気を都市へアピールする県の事業の一環だ。野菜、生花、淡路島の海産物等、35㎡の小さな売り場に、品物も面白い物客も溢れんばかりだ。ここが引き金となり、周りに八百屋や魚屋などが新規開店し、近隣マンションに居住者には格好の買い物の場となっている。県内の小集落では、生産物は自家消費と知合いへのおすそ分けで、ほぼ出荷されず、大阪や神戸に出ていった子供たちに送っても、食べきれず喜んでもらえない。何とか、生産したものを都市へ届け、少しでも地域の元気に繋がればという思いだ。

元町マルシェに品物を提供する県西部の佐元町マルシェの家賃や人件費を考えると、独立したビジネスとして成立させることは難しい。しかし都市と農山漁村が対立するのではなく、互いの良さを認め、互いに利する仕組みは大切な。生態学には、異なる生物が互いに利益を得て同じ所に生活する「相利共生」という言葉もあるそうだ。

### 写真募集

表紙に掲載する写真を募集しています。採用者には、図書カード(3千円)を差し上げます。写真には撮影者の住所、氏名及び撮影場所・日時を明記して下さい。なお、採否は当方に一任願います。送り先：全国町村会・広報部

ゼロ・ウェイストセンター完成イメージ図

# 現地レポート 町村独自のまちづくり



**協働によるごみゼロの町へ！**  
**ゼロ・ウェイスト宣言** — 持続可能なまちづくり —

徳島県  
 上勝町

### 上勝町の概要

上勝町は、四国山脈の東面に属し、標高1000〜7000mの間に大小55の集落を有する農山村地域です。面積109km<sup>2</sup>の88%が山林で、その内80%は杉などの人工林です。徳島市中心部から車で約1時間の位置にあり、人口は1,510人、高齢者比率が52%（令和2年1月1日現在）という、少子・超高齢化の町です。

柚香（ゆか）※：すだち等の特産とする柑橘類の産地ですが、昭和56年の異常低温により、主要産業だった温州みかんがほぼ全滅しました。（※柚子と橙の自然交雑種といわれており、酸味がすだち・柚子と比べるとまろやかであることから「香りゆず」「酸味のすだち」「味ゆず」と言われています。）

この危機を打開するため考え出され

たのが、日本料理に添える葉っぱや花などのつまものを商品化した「彩（いろどり）」で、当町が創出した新しい産品であると同時に、高齢者が活躍できる産業としても知られています。

### 上勝町のごみ処理

高度経済成長に伴う大量消費社会の到来で、農山村においても大量のごみが発生するようになり、その処理を担う自治体に財政負担が重くのしかかってきました。

当町では、ごみは自宅で燃やしたり、埋めたり、残土処理場で野焼きをしていたため、県からごみ処理施設を建設するよう指導を受けていました。野焼きを続けられなくなる一方、新しく焼却場を建設して点在する集落のごみを回収する財政的な余裕はなく、町内から出るごみの組成調査をし、リサイ



フォーラム



▲リサイクル活動を表すイメージ図

クルの方策”について検討を始めました。

検討を重ねる中で、生ごみを焼却することが施設の大型化や燃料の多量消費、それによるCO2排出量の増加を招くことに気付き、家庭用電動生ごみ処理機やコンポストを用いて、各家庭で堆肥化を図ることにしました。

個人については、家庭用の電動生ごみ処理機が少額の自己負担で購入できるような補助制度を創設し、飲食店等の事業所については業務用生ごみ処理機を設置し、組合で管理することとしました。

分別収集の開始

生ごみを各家庭で処理することにより、ごみ分別の取組を容易に進められることにつながり、平成9年に野焼き

を禁止し、容器包装リサイクル法に則ったごみ分別を9種類でスタートしました。平成10年には小型焼却炉を2基設置し、さらに焼却ごみを減量するため分別は22種類になりましたが、法改正でダイオキシン排出基準が厳しくなり、小型焼却炉の1基が基準を満たせないことが判明し、平成13年に閉鎖せざるを得なくなりました。

徹底分別の推進

人口の少ない上勝町ではごみの絶対量が少なく、日量100t以上の連続焼却が基準となれば単独で焼却炉は持てません。広域化も検討しましたが構成市町村の思惑がまとまらず断念し、できる限り分別しそれでも資源化でき

ないごみは専門の処理業者に委託することにしました。運搬・処理にかかる経費を抑えるには徹底分別し、資源化を高めることしかありません。

しかし、本町のように資源ごみの数量が少ないと引取先が見つからず、全国各地に足を運び引取をお願いする内に、平成14年には34分別になりました。結果として焼却ごみは減り続け、平成29年度には総排出量2886t、内焼却・埋立量58t、リサイクル率は79・7%にまで資源化が進みました。

ゼロ・ウェイスト宣言

そもそも、ゼロ・ウェイストとは？  
ゼロ「0」・ウェイスト「浪費・無駄・廃棄物」、直訳すると浪費・無駄・廃棄物をなくすという意味です。ごみを出さない生産と消費のシステムを構築していく「ゼロ・ウェイスト」の理念に触れ、これをまちづ



▶仮設ごみステーションの分別



なくすという意味です。ごみを出さない生産と消費のシステムを構築していく「ゼロ・ウェイスト」の理念に触れ、これをまちづ



▲紙類も細かく分別

くりの1つとして位置づけて運動を展開しよう、34分別を開始した翌年の平成15年、町議会が満場一致で国内初の「ゼロ・ウェイスト宣言」を議決しました。

上勝町ゼロ・ウェイスト宣言

未来の子どもたちにきれいな空気がおいしい水、豊かな大地を継承するため、2020年までに上勝町のごみをゼロにすることを決意し、上勝町ごみゼロ（ゼロ・ウェイスト）を宣言します。

- 1 地球を汚さない人づくりに努めます！
- 2 ごみの再利用・再資源化を進め、2020年までに焼却・埋立て処分をなくす最善の努力をします！
- 3 地球環境をよくするため世界中に多くの仲間をつくります！

フォーラム

ごみは自分で持っていく

上勝町は収集車を走らせたことがなく、ごみは町内1ヶ所の収集拠点である「ゴミステーション」に住民自ら持ち込みます。不便なようですが、「ゴミステーション」は年末年始の3日間を除き毎日開いており、自分の都合の良いときにごみを出すことができるし、管理員が常駐しているので、分別が分からなくても持って行けばその場で教えてもらえます。

高齢者等で運搬手段を持たない住民に対しては、2ヶ月に1回自宅まで収集に伺っており、訪問時に近況を聞き取るなど安否確認にも役立っています。

リユースの取組

ゴミステーションに併設したくるくるショップは、住民が「不要になったけどまだ使える物」を持ち込み、誰でも持ち帰ることのできる無料のリユースショップです。循環率(持ち帰り量÷持ち込み量)は90%を超え、毎年10tもの物が再使用されています。

NPO法人ゼロ・ウェイストアカデミーが運営するくるくる工房では高齢者の介護予防も兼ねて、おばあちゃんたちが昔ながらの知恵や技術を活かして、不要になった着物や鯉のぼりなどからリメイク商品を作り販売していま



▲くるくるショップ

す。また、祭やイベントでの飲食物の提供に対してリユース食器の無料貸出も行っており、一時的に出る使い捨て容器の削減に役立っています。

ポイント制度の導入

ごみ分別の副産物として、紙や金属などの資源は有価で買い取ってもらい、年間約200万円の売上金収入を得ていますが、これを資源化に協力してくれた住民に還元するため、焼却ごみの減量や処理費用の減額が期待できる物を対象にポイントを付与し、様々な商品と交換できるサービスも始めました。

その後、交換できる商品を大幅に拡充し、分別への関心を高めると共にモチベーションアップを計っています。

ゼロ・ウェイスト政策における住民との連携

このような住民主体のごみ処理政策に理解を得られた要因としては、平成5年にスタートしたまちづくり研修、「1Q運動会」(1-Question II 地域づくり)にあたり、住民個々が地域について疑問を持ち、地域課題を明らかにし、住民と職員がそれぞれの役割を担いながら解決していくという手法を取り入れた研修)にあります。

自ら企画・実践するまちづくりを進めてきたことがごみ処理においても有効に作用し、当初は反発が強かったごみ分別ですが、ゼロ・ウェイスト政策を「まちおこし・まちづくり」と位置づけることにより、目標に向かって協働することができました。

リデュースの取組

ここまで、「出たごみをどう処理するか」という消費者サイドの取組を続け、リサイクル率も約8割を達成しましたが、最早これ以上のごみ削減は困難であり、今後は「いかにごみになるものを減らすか」が重要です。

そのため、「ごみの出ない」売り方・買い方のモデルを提案する仕組みとして「量り売り」に着目し、町内2つの飲食店において、食事で提供している原材料等を対象商品として、食品ロスができるだけ出さない仕組みで販売する実証実験をしました。これが、「何とかごみを減らしたい」と思っている町内外の方をお店と結びつける結果となり、当町の課題の1つである「町内

資源を分別してポイントを貯め、素敵な商品ゲットしよう！

ちりつもポイントキャンペーン  
交換対象商品一覧表

※注意※  
・高品質なリサイクル品は上勝町役場、支所、ごみステーションにて回収可能ですのでご利用ください。  
・弊店等に集まる商品もごさいますので、お渡しするまでに種類がかわることがあります。  
予めご了承ください。

300 pt	Zappライター	充電式カイロ	ふるしきハンド	風呂敷(100cm)	LED蛍光灯(大型)	自動開閉傘	月経カップ
200 pt	帯おむつカバー	充電式電圧充電器付きメガ	ジュピットコンパクティバッグ	ステンレス 彫刀	コンボスター		
100 pt	フィルター付きポトル	帯ナフキンセット	シルク製マスク	ステンレス ソープハンガー	ステンレス ソープポトル	野田鉄製容器	LED蛍光灯(標準)
50 pt	上勝町内産品券	ゼロ・ウェイスト認定商品券	風呂敷(45cm)	蜜餞ラップ	木綿手ぬぐい	レンジカバー	竹歯ブラシ
30 pt	洗濯用洗剤(arau)	LED電球	ステンレススリッド	充電式電池(単3/単4)	キッチンエコスランド	ハイ！理農	
5 pt	リサイクルトレイトペーパー(3p)	上勝町指定ごみ袋(10p)	紙ひもちゃん(15p)	保潔紙(20p)	ヤシ/毛糸用洗剤(20p)		

▲ポイント交換できる商品

フォーラム

店舗での買い物促進」への一助にもなりました。これを受け、他の飲食店や商店でも量り売りに取り組んでくれるようになり、「どの店で何を量り売りで買えるのか」を広報誌で周知するとともに、量り売り利用者やレジ袋を断った利用者に対してもポイントが付与することとし、住民が積極的に参加できる仕組みを作りました。

量り売りは、店舗にとっては新たな顧客へのサービス価値提供の機会となり、「ゼロ・ウェイストの町、上勝」を体現する手段として広報効果も期待できることから、更なる廃棄物削減に資する有力なツールとして、普及・啓発活動に努めています。

「ゴミステーションは老朽化に伴い新たな施設を建設中で、「ゼロ・ウェイストセンター」として本年4月20日オープンの予定です。

ごみ問題は、消費者・生産者・行政が一体となって取り組むことが重要です。今後はこの施設を拠点として、消費者と生産者双方へごみを出さない、つぐらなための提案や情報提供をしていくとともに、当町のゼロ・ウェイストを「滞在して体験する」ことができるよう、プログラム作りなども行ってまいります。皆さまぜひ一度訪れてみてください。

### 2020年達成に向けて ゼロ・ウェイスト宣言

マイ容器でのお買い物でポイントが貯まります！

9月から町内で始まった、ノー・レジ袋キャンペーンでは、レジ袋を断るとポイントが貯まり、ごみステーションでちりつもポイントの賞品に交換できます。

10月からはさらに、下記のお店において容器持参でお買い物をする、ポイントが貯まるようになります。ノー・レジ袋キャンペーンのポイントカードにポイントが付与されます！使い捨ての容器を使わず、持参の容器でお買い物すれば、ごみを減らすポイントも貯まりますのでぜひご利用ください。

店舗名	地域	個売り・量り売りができる商品
武市商店	旭	揚げ物、魚のひらき、ちりめん等の乾物
神田茶屋	旭	焼き魚、おにぎり ※日曜のみ営業
喫茶いくみ	生実	自家製カレー、晩茶(300円/ℓ)、薬草ブレンド茶(300円/ℓ)
福原商事	福原	焼き鳥
中間商店	福原	刺身(少人数用でも可能)
カフェ・ポルスター	福原	コーヒー豆(除くごも可能)、ケーキ(衛生限定)、焼き菓子など、卵、各種調味料、飲み物(割込あり)
リストランデ・ベルトナール	福原	チーズ各種、生ハム、パスタ、オリーブオイル、オリーブ、クイバーなど
マгноリア	福原	パン、クッキー、いちきゅう茶屋が受け取り場所にありません。(※事前にいちきゅう茶屋に容器を預け注文しておけば、毎週月曜と木曜に納品されます)
いちきゅう茶屋	福原	野菜、味噌、米、麦など(事前に注文しておけば大容量で購入可能。生産者の指定もできる。)
針木米肥料店	傍市	米(ごく少量でも可能)、肥料
RISE & WIN Brewing Co. BQ&General Store	正木	ビール、食器用洗剤、さつまいもチップス、晩茶 ※ビールは口徑が広いボトルの方が入れやすい。ペットボトルでも購入できるが、その際は取扱いのペットボトルが好ましい。
鶴居商店	正木	海鮮料理、魚、唐揚げ、魚のフライ(販売していない日もある)その他、バラ売りの指定も可能

その他、裸売りの野菜や果物を購入する際は、巾着などのマイバッグを持ち込んでビニール袋を削減しよう！

**ちりつもポイントキャンペーン 当選者**

毎月10名の方に1,000円相当の町内商品券をプレゼント！今月の当選番号は！！

77・198・229・263・300  
321・412・417・551・588

引換は「ひだまり」まで。

【お問い合わせ】 ■企画課 046-0111 IP 050-3438-8071 ■ごみステーション 050-3438-8110

2018.10 広報かみかつ

▲H30.10月号広報に掲載

ゼロ・ウェイストセンターの役割



▲量り売りでオイルを購入

この活動を通じてゼロ・ウェイストの輪がますます広がっていくことを願い、さらに取組を進めてまいります。

上勝町長 花本 靖

車両共済(保険)のご案内

この車両共済(保険)は、町村生協の自動車共済で補償する対人賠償、対物賠償、限定搭乗者傷害等に加え「ご自身のおクルマの補償(車両保険)」を追加する制度です。お車が衝突した場合や台風・いたずら・盗難など偶然な事故で損害を被ったときに、共済(保険)金をお支払いします。

●お見積りのご請求・お申込み・お問い合わせなどは、下記までご連絡ください●

株式会社 千里 (取扱代理店)

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-32 全国町村会館西館内  
●ホームページアドレス <http://www.chisato-ag.co.jp>

お電話の際には、車検証をお手元にご用意ください

(受付時間：祝日、年末年始を除く月～金 午前9時30分～午後5時)

TEL 0120-731-087 FAX 03-3519-7325

- 「車両共済(保険)制度」は、全国町村職員生活協同組合と損害保険ジャパン日本興亜株式会社とが集团扱契約を締結し、実施しているものです。
  - 集团扱としてご契約いただけるのは、保険契約者および被保険者が損保ジャパン日本興亜の定める条件を満たす場合のみとなります。
- このご案内は概要を説明したものです。詳細については、取扱代理店(千里)までお問い合わせください。

(車両保険引受保険会社) 損害保険ジャパン日本興亜株式会社

[SJNK17-16682(2017.12.28作成)]

## 随 想

昭和56年、年末のNHK紅白歌合戦の大トリをつとめ、紙吹雪が舞い日本中が感動に包まれた北島三郎の「風雲ながれ旅」（星野哲郎作詞）は、町の名誉町民、三味線界の第一人者、故初代高橋竹山の半生を題材にしたものと言われています。初代高橋竹山の半生は、言葉には語りつくせぬ貧困、苦難の積み重ねで、その貧困、苦難の先に、津軽三味線の演奏を芸術まで高め、繊細にして華麗な津軽



ひらない ふな はし しげ ひさ  
青森県平内町長 船橋 茂久

三味線の音色は、国内外の人々に絶賛され、亡くなった今でも憧れ心酔する人が後を絶ちません。

平内町は、昭和30年の旧小湊町、東平内村、西平内村の町村合併前は、たいへん貧しい町村でありました。

町村合併前の旧西平内村は、東北地方特有の「ヤマセ」の影響で昭和6年から凶作が続き、昭和10年には、青森県内で唯一の「特定振興村」に指定され、旧三井財閥の社会貢献事業組織「三井報恩会」の支援を受け、村の人々の貧困を救っていただいております。

また、現在、単一漁協としては、ホタテの水揚げ日本一の平内町であります。昭和9年には、北海道の9万tに対し、青森県全体でも130tの水揚げに過ぎませんでした。そのため、多くの東北地方の町村と同じく町民も、集団就職や、出稼ぎにて、町を支えていただきました。東京への上京のたびに、井沢八郎の「あゝ上野駅」の歌を思い出し、その当時の人々の古里への望郷の念を思うと胸にこみ上げるものがあります。

平内町のホタテ産業が劇的な変化を遂げたのは、町の一漁師であった故豊島友太郎氏の私財を投げうった研究と、ホタテの人口産卵に世界で初めて成功した秋田県湯沢市出身の山本護太郎理学博士や漁業関係研究者の尽力によるものです。

令和の新しい時代を迎えても、このように、多くの先人たちの苦労や努力、支援によって現在の平内町の繁栄があります。このことを忘れずに真摯に町民に向き合い、次の世代、未来につながる丁寧な行政を進めていかなければと思っております。

さて、平内町は、青森県のほぼ中央に位置し、陸奥湾に夏泊半島を突き出す、美しい海と山の町です。気象条件としては、6月から7月にかけて、東北地方の太平洋沿岸部に吹く「ヤマセ」の影響で低温が続き、冬場は積雪も多く特別豪雪地帯に指定されるなど、必ずしも気象条件に恵まれているとはいえませんが、美しい景観に恵まれ、浅虫・夏泊県立自然公園と多くの洋ラン、サボテン園（多肉植物）がある夜越山森林公園を抱え、特に夏泊半島には、特別天然記念物「小湊のハクチョウおよびその渡来地」で知られる浅所海岸や、「ツバキ自生北限地帯」としての天然記念物の椿山、裾野に広がる椿山海岸は「日本の渚・百選」に選ばれ、また、「ツバキ自生北限地帯」のすぐ近くには、平成7年、第63回日本プロゴルフ選手権が開催され、令和7年には青森県で開催される国民スポーツ大会のゴルフ会場となる夏泊ゴルフリンクスは、県都青森市からは車で1時間以内ということも

あり、県内外の多くのプレーヤーから本場イギリスのリンクスのようにプレーできるとして、たいへん好評を得ております。

平内町は、ホタテ養殖を軸とした水産業が町の基幹産業であり、青森県産のホタテの約半分を水揚げするホタテの町です。以前は、ホタテを食べるところがないという多くの声が寄せられ、そのような状況が続いたため、地元の料理人とともに、新ご当地グルメに着目し、平成27年3月に「平内ホタテ活御膳」がデビューしました。その味を堪能するために多くの観光客が訪れ、現在、6万3千食に達成しております。また、平成30年5月には、「平内ホタテ」の地域ブランド確立のため、オープンしました「ひらないまるごとグルメ館」のレストラン「ホタテ一番」は、大好評で、町民にとってたいへん元気づけられる施設となっております。是非、ねがた祭り等で青森にお越しの際には、平内町にお立ち寄りいただき、ご賞味ください。

最後に、同じ東北出身の作家、藤沢周平の作品に触れる機会も多く、藤沢作品の根底にある、人の痛みや心の傷を見つめ、人と人とのつながりを大切にして、町の先人たちに想いをはせ、東北人らしく、地道に、粘り強く、町民の日々の暮らしを守ってまいりたいと思っております。

町村週報主要索引

平成31年4月～令和2年3月  
3075号～3114号

〔地域農政未来塾〕(第4期生)を開講 〜将来を展望した農政を実行できる職員 を養成〜	3080 (2)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望―重点事項―	3090 (5)	長 総務大臣表彰式挙行される	3097 (4)	ついて協議―地方六団体	3105 (9)
第11回まち・ひと・しごと創生担当大臣 と地方六団体との意見交換会に荒木会長 が出席	3081 (2)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望―重点事項―	3090 (7)	令和元年8月豪雨及び9月台風災害に關する緊急要望を実施	3098 (2)	自民党「総務部会関連・消防議員連盟合同会議」に岩田副会長が出席	3105 (12)
〔第32次地方制度調査会 第17回専門小委 員会〕に荒木会長が出席	3083 (2)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望―重点事項―	3087 (3)	〔地域医療確保に關する国と地方の協議の場〕に椎木副会長が出席	3099 (2)	都道府県町村会正副会長交流会を開催― 自治功労者71名を表彰―	3108 (2)
〔第32次地方制度調査会 第17回専門小委 員会〕に荒木会長が出席	3083 (2)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望―重点事項―	3087 (4)	第1回「町村行政未来戦略会議」を開催 町村行政の実態に即した制度・政策のあ り方を検討	3101 (2)	地域農政未来塾修了式を開催〜第4期生 19名の町村職員が受講〜	3108 (7)
〔第32次地方制度調査会 第3回総会〕に 荒木会長が出席	3090 (2)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3087 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)	自民党「選挙制度調査会・総会」に荒木 会長が出席	3109 (2)
令和2年度政府予算編成で要請活動	3090 (5)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3087 (3)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望―重点事項―	3087 (2)	新型「コロナウイルス感染に係る緊急要請 を実施	3110 (2)
令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望―重点事項―	3090 (7)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3087 (4)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望―重点事項―	3087 (2)	〔参議院行政監視委員会〕参考人意見陳 述に全国町村会から出席	3112 (2)
自由民主党 総務部会関係合同会議に荒 木会長が出席	3094 (2)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3087 (7)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3087 (2)	新型「コロナウイルス感染症対策に關する 緊急提言	3113 (4)
都市・農村共生社会創造シンポジウム2 019を開催	3095 (2)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3089 (2)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3089 (5)	国と地方の協議の場に荒木会長が出席 ―新型「コロナウイルス感染症対策につ いて協議―	3113 (6)
荒木会長が令和元年8月豪雨及び台風15 号の被災地を訪問―佐賀県大町町、千葉 県鋸南町、東京都大島町を訪問・激励―	3097 (2)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第3回総会〕に 荒木会長が出席	3090 (2)	多発化、大規模化、多様化する災害 平 成30年版消防白書―着実に消防防災体制 の充実強化を―	3075 (2)
令和元年年度 市町村長及び市町村議会議 長	3097 (2)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第3回総会〕に 荒木会長が出席	3090 (2)	共同処理総件数、関係団体数ともに増加 ―平成30年度地方公共団体の事務の共同 処理の状況調―	3076 (2)
令和元年8月豪雨及び9月台風災害に關 する緊急要望を実施	3098 (2)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)	〔森林環境税及び森林環境譲与税に關する 法律案〕が国会会で成立―森林環境譲 与税は2019年度から、森林環境税は 2024年度から賦課徴収―	3077 (6)
〔地域医療確保に關する国と地方の協議 の場〕に椎木副会長が出席	3099 (2)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)	平成31年版「地方財政白書」―歳入、歳 出いずれも減少―	3078 (4)
第1回「町村行政未来戦略会議」を開催 町村行政の実態に即した制度・政策のあ り方を検討	3101 (2)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
国と地方の協議の場に荒木会長が出席	3102 (6)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
自民党「予算・税制等に関する政策懇談 会」に岩田副会長が出席	3102 (6)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
荒木会長が令和元年台風第19号の被災地 を訪問	3102 (10)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
全国町村長大会ひらく	3103 (2)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
台風19号災害に關する緊急要望を実施	3103 (64)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
公明党総務部会ヒアリングに岩田副会長 が出席	3103 (67)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
第12回まち・ひと・しごと創生担当大臣 と地方六団体との意見交換会に荒木会長 が出席	3103 (68)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
令和2年度政府予算編成で要請活動	3104 (2)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
町イチ―村イチ―2019を開催〜町村 から日本を元気にする〜380町村が 東京国際フォーラムに集結―	3104 (4)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
全国町村会会長新年挨拶	3105 (2)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
総務大臣年頭所感	3105 (3)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
国と地方の協議の場に荒木会長が出席― 令和2年度予算編成及び地方財政対策に ついて協議―地方六団体	3105 (9)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
自民党「総務部会関連・消防議員連盟合 同会議」に岩田副会長が出席	3105 (12)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
都道府県町村会正副会長交流会を開催― 自治功労者71名を表彰―	3108 (2)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
地域農政未来塾修了式を開催〜第4期生 19名の町村職員が受講〜	3108 (7)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
自民党「選挙制度調査会・総会」に荒木 会長が出席	3109 (2)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
新型「コロナウイルス感染に係る緊急要請 を実施	3110 (2)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
〔参議院行政監視委員会〕参考人意見陳 述に全国町村会から出席	3112 (2)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
新型「コロナウイルス感染症対策に關する 緊急提言	3113 (4)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
国と地方の協議の場に荒木会長が出席 ―新型「コロナウイルス感染症対策につ いて協議―	3113 (6)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
多発化、大規模化、多様化する災害 平 成30年版消防白書―着実に消防防災体制 の充実強化を―	3075 (2)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
共同処理総件数、関係団体数ともに増加 ―平成30年度地方公共団体の事務の共同 処理の状況調―	3076 (2)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
〔森林環境税及び森林環境譲与税に關する 法律案〕が国会会で成立―森林環境譲 与税は2019年度から、森林環境税は 2024年度から賦課徴収―	3077 (6)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		
平成31年版「地方財政白書」―歳入、歳 出いずれも減少―	3078 (4)	令和2年度政府予算編成及び施策に關する要望	3090 (2)	〔第32次地方制度調査会第4回総会〕に 荒木会長が出席	3101 (3)		

情 報

- 地域の実情に応じた多文化共生の取組を推進 多文化共生の推進に関する研究会報告書2018 3079 (2)
- 停滞状況を打破するための対策とは 平成30年度 地域運営組織の形成及び持続的な運営に関する調査研究事業報告書 3082 (2)
- PDC Aサイクルを確立し計画的経営と質の高いサービス提供 経営戦略策定支援等に関する調査研究会報告書 3083 (7)
- ふるさと納税に係る指定制度の創設及び総務大臣の指定について 総務省 自治税務局 市町村税課 課長補佐 吉井俊弥 3085 (2)
- 2019年版小規模企業白書〜新時代の事業継承と多様な創業〜 3086 (2)
- 「農業用ため池の管理及び保全に関する法律」の概要 農林水産省 農村振興局 防災課 3088 (2)
- Society 5.0の実現へ行政のデジタル化を推進―骨太方針・成長戦略― 3089 (3)
- 台風・地震頻発で農業被害5600億円 平成30年度食料・農業・農村白書 3091 (2)
- 消費税率引上げに伴う消費平準化対策としての「マイナンバーカードを活用した自治体ポイント」の紹介 3091 (5)
- 視点と発想を転換し関係者の常識が変わる技術革新に取り組み 平成30年度 森林・林業白書 3092 (2)
- 不交付団体2年連続増、86に道府県分0.4%増、市町村分1.8%増 112 019年度普通交付税大綱 3093 (2)
- 防災意識社会の構築に向けて―令和元年 阪防炎白書― 3093 (5)
- 緊急自然災害防止対策事業債について 総務省 自治財政局 地方債課 3094 (4)
- 「地域循環共生圏」の考え方を活用し、グローバルな課題解決へ 令和元年版 環境白書等 3094 (7)
- 地域の特色を生かした観光コンテンツ開発で地方創生へ―令和元年版観光白書― 3095 (6)
- 男性が家事・育児に参画できる職場環境整備がカギ 令和元年版 少子化社会対策白書 3096 (2)
- 誰もが安心して暮らせる社会の実現に向けて 平成30年版厚生労働白書 3097 (5)
- 少子化の現状と町村における結婚支援の取組 地域少子化対策重点推進交付金を通じて自治体の取組を後押しします 内閣府子ども・子育て本部 少子化対策担当 3098 (5)
- 一般財源総額2.0%増の64兆円 交付税、臨財値も増 2020年度総務省概算要求 3098 (7)
- 輸出力強化、スマート農業が柱 18.2%増の2兆7307億円 2020年度 農林水産省概算要求 3099 (4)
- 社会保障費の「自然増」圧縮が焦点に 2.1%増の32兆6、234億円 2020年度厚生労働省予算概算要求 3100 (2)
- 防災、交通安全対策を推進 18.4%増の7兆101億円 2020年度国土交通省予算概算要求 3101 (5)
- 特別区全国連携プロジェクト 東京23区が全国各地域と連携して進める日本の元気づくり 特別区長会 3102 (12)
- 地方へのひと・資金を強化 企業版ふるさと納税控除も拡大 2020年度地方創生関係予算概算要求 3102 (15)
- 令和2年度関係省庁予算特集号 3106 (2)
- 町村が取り組む少子化対策への財政的な支援 地域少子化対策重点推進交付金を通じて自治体の取組を後押しします ② 3107 (2)
- 現場のリアルな課題に光を当て 提案募集方式による地域課題の発見と解決 3107 (4)
- 「地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進に関する法律」の概要 総務省自治行政局地域力創造グループ 地域自立応援課 地域振興室 3109 (4)
- 市町村の人口・経済への高校の影響が明らかに 高校を核とした地方創生(高校魅力化)における市町村の役割とは 3110 (3)
- 森林環境譲与税を活用した森林整備等の推進 林野庁森林整備部 3111 (2)
- 「GIGAスクール構想の実現について」 令和の学校のスタンダードとしての児童生徒用1人1台端末環境の実現 3112 (3)
- 地域の国土強靱化の取組推進について 内閣官房国土強靱化推進室 3113 (9)
- 「オンラインの村づくり」をめざして 山形県鮭川村長 3113 (9)
- 「ちよっとした驚沢」があるまちづくり 元木 洋介 3075 (10)
- 愛媛県砥部町長 佐川 秀紀 3076 (10)
- 「明るく元気で活力ある次世代に誇れる竜王町」の実現に向けて 滋賀県竜王町長 西田 秀治 3077 (11)
- 誰もが住んでよかった、住みたいと実感できるまちづくり 石川県内灘町長 川口 克則 3078 (12)
- 建築のノーベル賞 岐阜県大野町長 宇佐美 晃三 3079 (11)
- 織物のまちに生まれて 京都府与謝野町長 山添 藤真 3080 (10)
- 交わりのまち、混ざりのまち 基山町 佐賀県基山町長 松田 一也 3081 (11)
- 魅力ある食・歴史文化、自然豊かな癒しの町 島根県奥出雲町長 勝田 康則 3082 (12)
- 「令和元年」新たな気持ちで町の活性化と中南勢地域の観光拠点を目指して 三重県多気町長 久保 行史 3083 (11)
- 「チームたなご」 福島県柳倉町長 湯座 一平 3084 (11)
- ふるりの来し方と明日を見つめて 茨城県河内町長 雑賀 正光 3085 (11)
- 歴史と文化、伝統を継承して未来を拓く 香川県多度津町長



情報

- 丸尾 幸雄 3086 (11) 『住みたい住んでよかったとにもつくる、やすらぎ』と『ほほえみ』のまち』
- 大阪府熊取町長 藤原 敏司 3088 (12) 先人の想いを町づくりに生かして
- 山梨県町村会長・南部町長 佐野 和広 3089 (12) 若者の力で元気で豊かなまちづくり
- 宮城県丸森町長 保科 郷雄 3090 (16) 宿命と運命
- 長崎県東彼杵町長 岡田 伊一郎 3091 (11) 先人にならい誇りを持って暮らせる大口(まち)を目指して
- 愛知県町村会長・大口町長 鈴木 雅博 3092 (10) 将来の子どもたちに『誇れる高森町』を目指して
- 熊本県高森町長 草村 大成 3093 (10) 未来に向けた文化の融合
- 千葉県横芝光町長 佐藤 晴彦 3094 (15) 『小さくても輝くまち』猪名川町の今
- 兵庫県猪名川町長 福田 長治 3095 (14) 唄と踊りと俳句のまち
- 埼玉県町村会長・皆野町長 石木戸 道也 3096 (11) 山紫水明 食と文化 癒しの郷ー豊かな自然と伝統文化を守り育てる 協働による 村づくりー
- 長野県生坂町長 藤澤 泰彦 3097 (15) 県・近隣市町村と共に進めるまちづくり
- 奈良県町村会長・高取町長 植村 家忠 3098 (15) 水と緑、花と文化の町
- 高知県本山町 高知県本山町長 細川 博司 3099 (12) 『宮野座村』っていいね!!
- 沖縄県宮野座村長 宮野 淳 3100 (10) 日本ー消防団物語
- 栃木県益子町長 大塚 朋之 3101 (14) 真の豊かな島暮らし
- 鹿児島県和泊町長 伊地知 実利 3104 (14) 仲間
- 和歌山県すさみ町長 岩田 勉 3105 (19) 真に町民本位の町へ
- 岩手県矢巾町長 高橋 昌造 3107 (14) 移住・交流人口の拡大に向けたまちづくり
- 静岡県森町長 太田 康雄 3108 (15) ふるさと今昔
- 福岡県小竹町長 松尾 勝徳 3109 (10) やさい王国
- 昭和村 群馬県昭和村長 堤 盛吉 3110 (12) 環境にやさしいまちー日本初のZEB庁舎ー
- 神奈川県開成町長 府川 裕一 3111 (10) 町民一人ひとりが主役の町づくり
- 宮崎県門川町長 安田 修 3112 (12) 村の原点帰帰点描
- 岡山県西粟倉村 青木 秀樹 3113 (15) 先人からの贈りもの
- 青森県平内町 船橋 茂久 3114 (7) 『フォーラム』
- 農業の町からものづくりの町へーひまわりオイル事業で地域活性化ー
- 香川県まんのう町 3075 (5) 『ゆくらほ』横瀬町と『ラボ』する研究所
- 埼玉県横瀬町 3076 (4) 住み心地を整え、新しい出会い・つながりを求める『村づくり』
- 奈良県川上村 3078 (7) 湯治の里 大蔵村折温泉郷の地域資源を活用した取組
- 山形県大蔵村 3079 (5) 地域資源を生かした村の活性化ー村をまると売し込むー
- 高知県馬路村 3080 (4) 農水産業と観光産業が融合する村 『サン』の村宣言『プロジェクトで持続可能なまちづくり』
- 沖縄県恩納村 3081 (6) 利根川源流のまち 水と森林と人を育む
- みなかみユネスコエコパーク 3082 (5) 群馬県みなかみ町
- いのちめぐるまち 南三陸 3084 (5) 廃校の学舎を都市と農村の交流拠点にー遊休施設の利活用ー
- 宮城県南三陸町 3085 (6) 人口減少に立ち向かう村ー遠隔教育をはじめとする ICTを活用した教育の取組ー
- 長野県喬木村 3086 (5) 『ひと』と『ひと』が交わるまちづくりー持続可能な村づくりをめざしてー
- 京都府南山城村 3088 (5) 誰もが挑戦できるまち神石高原町の創造
- 広島県神石高原町 3092 (5) シティプロモーションから移住定住へ
- 高知県四万十町 3094 (10) 真鶴町と美の基準ー『変えない』が価値となる共通言語ー
- 神奈川県真鶴町 3095 (9) 『ナイロベリ』の叶うまちー虹のようーに多彩に輝いて暮らす、移住者受け入れプロジェクトー
- 青森県七戸町 3096 (6) ゆっくり街歩き、本場の津和野の魅力を伝えたい。ー地域の文化歴史資源を活用した滞在型観光まちづくりー
- 島根県津和野町 3097 (8) 耕作放棄地と空き家を活用した移住施策ー『半農半X』で豊かなライフスタイルが実現できる町を目指してー
- 福岡県香春町 3098 (10) 一宮版サーフォノミクス
- 千葉県一宮町 3099 (7) 海と山と川の力を活かすー攻めと守りのまちづくりー
- 高知県中土佐町 3100 (5) 相性が良くなる村ーで進める豊かな村づくりー
- 熊本県相良村 3101 (8) 岐阜県池田町における地方創生ー町民と役場の協働による『まちづくり』ー
- 岐阜県池田町 3102 (18) ちよっと古くて、ちよっと新しい町ー基山ーに住む人も、来る人も誰もが輝く町、『オール基山』を目指してー
- 佐賀県基山町 3105 (13)

情 報

- 地域資源を活かした取り組み「フィールドミュージアム創生事業」
- 宮崎県国富町 3107 (8)
- 移住者が集うクラフトタウン
- 長野県下諏訪町 3108 (10)
- 日本一住みやすく住み続けたい町の実現から発展へ
- 山形県庄内町 3110 (7)
- 大紀町の体験型観光事業と特産品
- 三重県大紀町 3111 (5)
- 駅前町有地を活用した創業支援事業について〜高根沢町クリエイターズ・デパートメント事業〜
- 栃木県高根沢町 3112 (7)
- 協働によるごみゼロの町へ〜ゼロ・ウェイスト宣言〜持続可能なまちづくり
- 徳島県上勝町 3114 (2)
- 新任都道府県町村会長の略歴: 3085, 3087, 3088, 3089, 3091, 3092, 3094, 3098, 3112, 3114
- 国政情報: 3076, 3080, 3083, 3086, 3090, 3093, 3097, 3101, 3104, 3107, 3109, 3113
- 町村ご当地キャラじまん: 3075, 3079, 3082, 3085, 3089, 3092, 3096, 3100, 3104, 3105, 3108, 3111
- 町村Navii: 3076, 3077, 3079, 3080, 3081, 3083, 3084, 3086, 3088, 3090, 3091, 3093, 3094, 3095, 3097, 3098, 3099, 3101, 3102, 3107, 3109, 3110

- 3112, 3113, 3114
- 平成30年度 公有物件災害共済事業の概要報告 3089 (7)
- 平成30年度 町村職員生協火災・自動車共済事業の概要報告 3089 (9)
- 町村を元気にするJICA青年海外協力隊のご紹介 3090 (13)
- これからの農業・農村政策のあり方についての提言〜都市・農村共生社会の創造〜を公表 3104 (8)
- 町村を元気にするJICA海外協力隊 3104 (11)
- 町村通報主要索引(平成31年4月〜令和2年3月) 3114 (8)

◎町村通報ご購読のご案内◎  
「町村通報」を毎号ご自宅や職場にお届けいたします。ご購入を希望される方は、はがき、FAXまたはEメール(kouhou@zck.or.jp)にて、全国町村会広報部までお申し込み下さい。  
★年間購読料1,500円(送料込み)  
★請求書を送付いたしますので、折り返しお振り込み下さい。

新任都道府県町村会長の略歴

鹿児島県町村会では令和2年2月25日の第131回定期総会で次の通り会長を選出した。(2月25日就任)

鹿児島県町村会長  
きよつぎ みなみおおむら  
**肝属郡南大隅町長**

もりた としひこ  
**森田 俊彦**  
昭和34年4月8日生



【住所】肝属郡南大隅町根占川北3番地

【町村長としての当選回数】3回

【町村長に就任するまでの経歴】▽

昭和57年4月1日森田林産(株)入社▽

平成6年5月1日同社代表取締役社長就任▽平成19年4月1日根占商工会長就任▽平成21年3月31日同会会長退任▽平成21年4月23日森田林産(株)代表取締役社長辞任▽平成21年4月24日南大隅町長就任(現在3期目)

【町村会関係の経歴】▽平成28年2月25日鹿児島県町村会副会長就任▽令和2年2月25日鹿児島県町村会会

長就任

【主な業績】▽移住・定住支援に関する取組(定住促進住宅取得資金補助金、移住、定住促進家賃補助、移住体験ツアー事業、お試し住宅事業、住み続ける住宅助成事業、空き家、空き地バンク登録、空き家等環境整備事業)▽子育て・教育支援に関する取組(結婚祝い金、子育て支援特別手当交付事業、保育料軽減事業、給食費支援事業、子ども医療費助成事業、ネッビー・みさきちゃん奨学金制度、高校通学費補助事業)▽就業支援に関する取組(新規就農者研修制度事業、農業者入植事業、特産果樹類プロモーション事業、第1次産業IoT推進事業、農業次世代人材投資事業、商工業者スタートアップ創業支援)▽福祉政策に関する取組(シルバー人材センター運営事業、福祉タクシー利用助成事業、地区社会福祉協議会の整備)▽地域振興に関する取組(地域振興施設整備事業補助金、南大隅チャレンジ創生事業補助金、元気みなぎる町民補助金事業)

【趣味】映画鑑賞

【家族】妻と一男の3人暮らし

# さまざまな「集いの場」を 演出いたします

東京でのイベントに最適な  
絶好のロケーションを誇る全国町村会館。  
かけがえのないひとときを、  
上質なサービスでおもてなしいたします。

県人会など同郷者の集い、  
同窓会、親睦会などの懇談会

観光PR、移住セミナー  
職員採用試験などの説明会

職員旅行・家族旅行

広さと設備が多彩な大ホールと、3つの  
会議室がございます。  
会議・研修、パーティーなどに幅広くご利用  
いただけます。



## 和・洋食のレストランも お気軽にご利用ください

全国町村会館には、  
会議室・宴会場のほかに、  
ふたつのレストランもございます。  
お気軽にお立ち寄りください。



カジュアルレストラン「ペルラン」



和食処「さいちち」

客室のご案内	SINGLE ROOM	シングル	119室	DOUBLE ROOM	ダブル	12室	TWIN ROOM	ツイン	18室

和室もございますのでお問い合わせください。(禁煙ルームもご用意しております。)  
※市町村職員共済組合等の宿泊助成券がご利用いただけます。



ご予約・お問い合わせ

**全国町村会館**  
**TEL.03(3581)0471**  
FAX.03(3581)0220  
〒100-0014 東京都千代田区永田町1丁目11番35号  
ホームページアドレス <http://www.zck.or.jp/kaikan>

- 全国町村会館へのアクセス
- ・有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」3番出口徒歩1分
- ・丸の内線・銀座線「赤坂見附駅」徒歩8分
- ・タクシー東京駅から約20分

